

令和8年度 会長指針

愛する地域のため高い志を持って行動しよう！

同友クラブ会長 落合 勝

65年目を迎える同友クラブ会長を本年度より務めさせていただきます。諸先輩方が築き上げた歴史と伝統を絶やすことなく、同友クラブの今後の成長と発展に尽力してまいります。

昨年、高市早苗氏が日本初の女性総理大臣にまた、筑西市でも初の女性市長が就任致しました。同友クラブは、長年にわたり地域の発展と会員相互の親睦を柱に活動してまいりましたが、いまだに女性会員がおりません。本年度の最優先課題は「会員拡大」です。社会情勢が刻々と変化する中、様々な意見を取り入れ、愛する地域に貢献するためや会の活性化に繋げるためには女性も含めた新しい人材に入会していただくことが不可欠であります。全会員が一丸となって新入会員の勧誘に取り組んでいただきます。「誰もが入りたくなるクラブ」を目指し、活動の魅力を広く発信してまいります。また、会員同士の絆を深め、学ぶ時には学び、楽しむ時には楽しんでいただければと思います。

会員数の減少、役員のなり手不足もあり、本年度は委員会の数をひとつ減らし4委員会になりました。各委員会の公平性や負担を考え、これまで毎月1回例会を開催しておりましたが、年10回以上の例会を開催することに変更致しました。すべての委員会に2回ずつの例会を担当していただきます。また、健康診断、しもだて商工まつりはスタッフから実行委員長になってもらい、各委員会より会員を1名選出し、組織したスタッフ実行委員会で担当していただきます。会員の皆様におかれましては高い志を持って「何を成し遂げたいのか」「どうすれば出来るのか」などを各々の委員会で考え、一人でも多くの会員が参加していただける例会を開催してもらえればと思います。また、これまで長年にわたり行ってまいりました事業なども時代の変化により見直していければと考えております。

結びとなりますが会員同士が支え合い、様々な意見を交換し、行動することで大きな可能性を引き出せるものだと思います。会員の皆様のご協力、よろしくお願い致します。